

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成 30 年度 第 1 回枚方市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	平成 30 年 12 月 11 日 (火) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで
開 催 場 所	枚方市民会館 1 階 第 3 集会室
出 席 者	会 長：高見 彰委員 委 員：伊原 久美子委員、谷 美樹委員、岩井 嘉宏委員、 齊藤 雅治委員、西邨 定実委員、坂本 義次委員、 佐藤 公昭委員、村島 孝史委員、浜田 坦委員、 山口 静香委員
欠 席 者	副会長：木村 穰委員
案 件 名	1. 会長・副会長の選出について 2. 審議会の運営について 3. 枚方市スポーツ推進計画の進行管理について 4. その他
提出された資料等の 名 称	<u>資料 1</u> 枚方市スポーツ推進審議会委員名簿 <u>資料 2</u> 枚方市スポーツ推進計画概要版 <u>資料 3</u> 枚方市スポーツ推進計画 <u>資料 4</u> 枚方市スポーツ推進計画進行管理報告書 <u>資料 5</u> スポーツ施策一覧 <u>参考資料 1</u> スポーツ基本法（抜粋） <u>参考資料 2</u> 枚方市スポーツ推進審議会条例 <u>参考資料 3</u> 枚方市情報公開条例（抜粋） <u>参考資料 4</u> 枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程 <u>参考資料 5</u> 枚方市スポーツ推進審議会の傍聴に関する取り扱い要領
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長に高見委員を、副会長に木村委員を選任することに決定</li> <li>・会議は公開、会議録は要点筆記で作成の上、会議録の確定後に公開することに決定</li> <li>・枚方市スポーツ推進計画進行管理報告書及び施策一覧について確認し、今後の方向性について共通認識を持った</li> <li>・審議会メンバーが共通して、新年度の主なスポーツイベントについて事業内容を把握できるよう、事務局より情報提供することに決定</li> </ul>
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表の別 及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	0 人

所 管 部 署 （ 事 務 局 ）	社会教育部 スポーツ振興課
-------------------	---------------

審 議 内 容

(開会 午後1時30分)

**【平成30年度 第1回枚方市スポーツ推進審議会】**

**開 会**

平成30年度第1回枚方市スポーツ推進審議会が開催され、審議会会長が選出されるまでの間、事務局にて進行を行うことについて説明、各委員の委嘱状伝達、委員の任期について説明を受けた。

また、**資料1**枚方市スポーツ推進審議会委員名簿に基づき委員の紹介、事務局職員の紹介に続き、委員の出席状況が委員12人中11人の出席により、枚方市スポーツ推進審議会条例第7条第2項に規定する2分の1以上の出席を満たしており、審議会の会議が成立している旨報告を受けた。

**枚方市スポーツ推進審議会について説明**

事務局より、枚方市スポーツ推進審議会について、**資料2**スポーツ推進計画概要版により計画の基本的な考え方、スポーツを取り巻く環境、枚方市のスポーツ推進に向けた取組、計画の推進について説明を受けた。

続いて、**参考資料1**スポーツ基本法（抜粋）により審議会の設置及び、**参考資料2**枚方市スポーツ推進審議会条例により審議会の担当事務、審議会委員数、委嘱期間等について説明を受けた。

(「質疑等なし」)

**1. 会長、副会長の選出について**

事務局より、会長、副会長の選出について委員からの自薦・他薦、その他意見がないか確認を受けた。  
(「自薦・他薦、意見なし」)

委員から自薦・他薦、その他意見がなく、事務局からの提案により審議会会長に高見委員、副会長に木村委員を指名することについて、出席委員の承認により選任された。

(「異議等なし」)〔会長席に移動(副会長は欠席)〕

会議進行を事務局から高見会長へ変更され、事務局へ配布資料の過不足等について確認した。

(「過不足等なし」)

**2. 審議会の運営について**

(高見会長) それでは、「審議会の運営について」を事務局より説明願います。

(事務局) 会議の公開及び傍聴に関する取り扱いについて、**参考資料2**枚方市スポーツ推進審議会条例により、審議会の会議公開規定及び会議録の作成及びその記載方法(要点筆記)、**参考資料4**枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程により会議録の確定後速やかな一般閲覧、**参考資料5**枚方市スポーツ推進審議会の傍聴に関する取り扱い要領の様式について説明。

(高見会長) それでは、事務局から本審議会の設置概要、会議の公開、議事録、傍聴手続について説明がありましたが、委員の皆様はこの件について何か意見等はございますか。

(「異議等なし」)

(高見会長) それでは進めさせていただきます。本審議会の会議を「公開」し、「会議録を要点筆記で公表」するものにさせていただきます。また、傍聴に関する手続についても、事務局提案のとおりといたします。事務局、傍聴人の確認をお願いします。

(事務局) 傍聴者はありません。

(高見会長) それでは、案件審議に入っていきたいと思います。事務局よりご報告いただいたように「枚方市スポーツ推進計画」は、昨年の審議会で各委員の専門的見地から活発なご意見をいただき、平成 29 年 3 月に制定いたしました。計画の初年度となる平成 29 年度からは、本計画で示す方針に基づいた事業をより実効性のある取組につなげるため、各事業の実績や今後の取組の方向性について、審議会で点検・評価することとしています。

本日は、本計画に基づいた事業の平成 29 年度実績に基づき、本計画の取組課題ごとに、事務局で整理いただいた事業評価と今後の方向性について、各委員から忌憚のないご意見を頂きたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

それでは次第の 7、「枚方市スポーツ推進計画の進行管理について」事務局より説明をお願いします。

### 3. 枚方市スポーツ推進計画の進行管理について

(事務局) 枚方市スポーツ推進計画の体系ごとに、市担当課からの各事業実績報告に基づき事務局で取組課題ごとに整理した参考資料である資料 5 スポーツ施策一覧を基に、資料 4 の枚方市スポーツ推進計画進行管理報告書にまとめており、本資料の趣旨、枚方市スポーツ推進計画の基本理念、目標指標、取組課題、課題解決に向けた施策の方向性と具体的施策一覧を説明。

取組課題 1 について説明。

(高見会長) ありがとうございます。情報が非常に多い説明ですが、「取組課題 1. 健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進」につきまして、ご意見・ご質問等はございますか。

これは、スポーツ推進計画に基づき、枚方市の色々な課が実施する取り組みをまとめ、その中で拡充、拡大、現状にて推進、廃止するものなどをまとめられたものです。委員の方々も色々関わられておられますが、健康増進、健康寿命の延伸をめざすというキーワードで何かございますか。

(佐藤委員) 市民を対象にしている訳ですから、障害者もある訳で、障害者をどう参加させ、参加する用意ができるが当然含まれているものとして聞いていたが、別枠で障害者のスポーツ推進が掲げられている中で、どう市民の中に障害者を取り込んでもらえるか疑問となっている。

(高見会長) 健康増進、健康寿命というキーワードで、障害者の方々の取り組みについて他の課でも行われていると思うのですが、まとめの中で触れられていないとのことですが、事務局どうですか。

(事務局) 事業評価で、障害児や障害者の家族を対象とした「障害者スポーツ講習会」を総合体育館と市民体育館で年間延べ 150 回、健常者、障害者が一緒に健康増進のためにスポーツ（卓球、フライングディスク等）に励んでいると聞いております。

また、ふれあいスポーツイベントを年 1 回されており、今年度は障害者の陸上教室を予定しており、障害者と健常者が交流を図り、健常者の義足や車椅子体験等も行われます。

(高見会長) 障害者の方のスポーツの健康増進、延伸に向けても、こちらの課でも取り扱いをされているという説明でよろしいですか。

(佐藤委員) 目標としては、今、障害者は社会モデルで社会に障害があるということで、健常者の中の取り組みに障害者をどれだけ一緒に入れてくれるかを目標にさせていただきたい。大きく言えば、オリンピックとパラリンピックが分かれています、本当はオリンピックの開催の時に障害のオリンピックを入れてもらえるような目標を障害者側は持っています。将来になりますが、健常者の中の取り組みに障害者も一緒に入れるという目標にさせていただきたい。

(高見会長) 「インクルーシブ」(包括的な)の観点で、健常者と障害者が同じ土俵でスポーツを楽しむ、そういう方向性は、市としてこのあとの説明で出てきますか。

(事務局) 現実に行われているのは、枚方ではマラソン「新春走ろうかい」がございまして、そこで伴走者が付き部門を分けせず、健常者と一緒の部門で障害者も走っていただく、そういうものを各所管部署が取り組みを増やしていただけたらと思っています。

(高見会長) 流れとしては、健常者の方と障害者の方が一緒になって楽しむという場が広がってきております。枚方市としても色々なところで取り組んでいただく方向でお願いしたい。

(浜田委員) 施設的环境、場所を特に障害の方の場合どこへ持っていても無理がある。障害の方もでき一般の方もできるような施設の作り方をもっと考えればよいし、枚方市スポーツ施設はもうひとつ一般の方も高齢者の方もただ場所があるから行っているだけである。鑑賞面においても、例えば野球場、東部スタジアムは公式が使えない。枚方陸上競技場も公式J1もできない。スポーツを鑑賞するの、スポーツの推進になっていくと思うので、施設づくりも枚方はもっと取り組んでほしい。障害者も一緒にできる施設を作っていけば、広がっていくと思う。

(高見会長) 施策の方向性としても、少しヒントになるご意見かと思えます。

全体の質問時間を最後に取りますので、引き続き事務局の説明をお願いします。

(事務局) 取組課題2について説明。

(高見会長) ありがとうございます。それでは、「取組課題2. 子どものスポーツ活動の充実」につきまして、ご意見・ご質問等がございますか。

(村島委員) 中学校の部活動の指導者は4月から、平日1回、週休日1回の休養は具体的にどんな状況ですか。

(事務局) 市内中学校は19校あり、全体を見ますと平日に曜日を決めて1回休養、土日はどちらかを1回休養し、土日については試合、大会等が続くケースもありますが、そういったことで中学生の健康管理等を図っております。

(村島委員) これは登録制ですか。何人登録していますか。

(事務局) 派遣は登録制となります。

(※部活動指導協力者／平成30年度93人登録、平成29年度89人登録)

(浜田委員) 一般的にクラブに顧問の先生が付きますが、全く顧問の先生が付かない派遣登録者が管理しているスポーツクラブというのは。

(事務局) 基本的には、顧問の先生が技術的指導できないという方のところに主に派遣しています。本来、教員の方が部活動を見ますが、教員が足りない、専門的な分野でできる方が足りないので、補助的な役割として入っています。実態はできない方の代わりに教えている。引率等については教員の方が対外試合等に必ず付くという現状です。

(浜田委員) クラブによって顧問の先生がいなためスポーツができないというところもある。一般の方が指導できない顧問の替わりに入っていて、顧問の先生は形だけでいけると。

(事務局) そのとおり。

(高見会長) 確認ですが、「水曜日」と「土曜日と日曜日のどちらか1日」空ける必要がある場合、例えば土曜日空けるとすると、全部の部活がそこはお休みですか。

(事務局) グラウンド、体育館はクラブで使用枠が限られており振り分けされます。必ずしも水曜ではなくて、野球部は水曜日、陸上は木曜日などクラブごとに休養日を設けています。

(高見会長) では、特定の曜日が丸々空きとなって、学校開放や市民の方が使いやすくなるということは。

(事務局) ありません。

(高見会長) 部活のガイドラインの対応として、西邨委員、体育協会として何か受け皿的な対応は。

(西邨委員) 先程のクラブ活動の派遣は、枚方の中学校は武道を全中学校で剣道を選択しており、剣道の指導をされる先生方がいませので、枚方剣道連盟から多数の方に指導いただいている。クラブ活動を週休2日制に指導されているのは学生のためですが、体育協会として一番心配しているのは、1週間に2日お休みで、その子達が大人しくしているか。結局、公なところではお休みされても、実際にはその休みの時にどういった活動しているかを把握しないと、健康管理だから週2日クラブをお休みしますよと言ったところで、役所的な表面的なもので実際は休みにならないあたりを心配している。

(高見会長) 谷委員、保護者の方とか生徒の皆さんの反応はどうか。

(谷委員) はい。どちらもあります。お休みができて余裕ができた分、嬉しいという声と、もっと練習したいのにか、保護者の方から今が頑張る時なのにとの声もあります。

(高見会長) 今、中学校の子ども達のことが中心となりましたが、部活が大きな課題、皆さんの関心

になっているので、枚方市としてこのガイドラインを上手に運用していくことも大きな課題と思います。

他にございますか。

**(山口委員)** 高校1年生の子どもがおり、昨年中学校を卒業した部活動の休養日が当てられた初年度の子どもの陸上部に所属、それまで非常に強いチームだったので、子どもの意識も強く休みが増えたことで文句を言っており、休みになったからといって体を休養せずゲームセンターに出かけたりするので、子どもの体のためなのか、顧問の先生のためなのか実情をしっかりと踏まえて行っていくべきかと。クラブの強弱だけでも子ども、保護者の考えが変わってきますので、何の為のクラブ活動かが一番大事。なお、高校でも休養日を持つようにしており、朝練をして午後練を休むといった、練習をしない日が月に1回程度。中学生と高校生では体の作りが違うので、オーバーワークとならないようもありますが、トータル的に将来年齢を重ねていくにおいて、スポーツというのは健康と隣合わせでやってきていると思うので、どのように子ども達、大人達に運動を提供していくかを深く考えていった方が良くと思います。

**(浜田委員)** 例えば、今枚方市の中学校は理由があれば選べるのですよね。スポーツが好きで、他校でサッカーが強い場合はその中学校に行ける。その中で休養を入れたりすると、何のために他校へ行くのか。休むのも大事だが、私たちの時は、グラウンドが狭いので、月曜日と水曜日は野球部が使い、火曜日、木曜日はサッカー部が使い、空いた日は柔軟をやっていた。そういう形で休みが無かった。

**(事務局)** 弾力的運用の話をされていると思いますが、今、クラブが同じサッカー部があるところへは越境できないですね。

**(谷委員)** サッカー部に入りたいけど自分の校区にはない場合は、越境できるはずですが、ある場合はそこに入部という形。

**(浜田委員)** 中学校を選べるのは、今の5年生までは選べる。4年からは絶対駄目。

**(佐藤委員)** スポーツは掲げている健康づくりと、アスリートを目指すのは当然違ってきてしまう。42.195km マラソンしているのが健康的かといえば、絶対健康的ではない、健康スポーツではない。スロージョギングをすべき、アスリートを目指すのであれば、体を酷使しなければとある訳で、教育では難しいところだと思います。行政が決めるのも難しく委員でも難しい。分けて考えないと一緒にはできませんね。

**(高見会長)** 何れにしろ、この4月からの取り組みが始まったガイドラインだと思うのですけれど、市民の方に浸透していない。なぜこのガイドラインが必要なのか、作る必要があったのか説明を果たす責任があると思うのですよね。時間をかけてでも、皆さんに理解していただくというところで、どこの部局が取り扱うのは別として、市民の皆さんに説明していくのは大事なと。

**(事務局)** 情報提供ですが、本市教育委員会の担当部署は教育指導課になります。枚方市の中学校部活動が変わります、というチラシを保護者の方に4月に配布されております。先程申し上げました、中身についてこちらに記載されております。

**(高見会長)** 今後、粘り強くきちんと伝えていく、なぜこれが必要なのか、なぜ市はこういう形でガイドラインを作っているのか、伝えていくといいですね。

それでは、時間の関係もありますので、引き続き事務局より説明をお願いします。

**(事務局)** 取組課題3について説明。

**(高見会長)** ありがとうございます。それでは、「取組課題3」につきまして、ご意見・ご質問等はいかがでしょうか。スポーツ推進委員の皆さんは、ニュースポーツ等を通じて地域の中に入り込んでいただいております。出前講座のようなものを行われていると思いますが、齋藤委員、スポーツ推進委員の立場としてフォローしていただくことはありますか。

**(齋藤委員)** 今、スポーツ推進委員クラブ制に分かれまして、各小学校区でこんなことをしたいと要請があれば、10校区の委員が集まりスポーツ普及、推進を行ってまいます。ニュースポーツの貸出しについてですが、スポーツ推進協議会のスポーツ推進委員が自分の報酬の中からスポーツの道具を買っているものを貸出して、補修も全部そのお金でやっておりますので、余り貸し出したくないと言うと

おかしいですが、壊れたときの補修が大変なので市から補助があればなど。

(高見会長) 市の方から予算立ての考え方ってあるのでしょうか。

(事務局) その件につきましては、スポーツ推進協議会の方でもご利用いただいて、地域のために使うといった広い気持ちの中で頼っているのが現状でございます。中々予算が市の方で付かないこともあり、機会があれば検討もしていきたいと思いますが、今のところ頼っているのが現状でございます。

(高見会長) 今後の方向性ということで、地域スポーツ活動を支援するため備品等貸し出しを行って行く、地域スポーツイベントの参加機会を提供していくとありますので、予算がないのもわかりますけど検討していく余地はあると思います。

(浜田委員) コミュニティ連絡協議会の備品あるでしょう、「焼きそば器」とかあるのですが、行事したり。それをほとんど宝くじとか補助金で、市民活動課の方から申請してそのお金でできないかな。市がお金を出さないのであれば、団体等に一度知らせてみては。

(事務局) 校区の方でもグラウンドゴルフの道具を持っている所もありますし、ただ、ニュースポーツという変わった道具につきましては、やはりお持ちでない所も多く、情報収集をさせていただきながら考えていきたいと。

(浜田委員) 今年、枚方カーリンコンを取り入れたが、長寿社会総務課でお金がおろるので、それを当て込んで2セット買った。今、冬場と夏場だけ2ヶ月ぐらい、夏場は暑いからクーラー入る図書室、音楽室でやっている。その品物は長寿社会総務課の方から補助金で買ったり、あと、グラウンドゴルフのセットを買ったり、それも健康づくりのお金で買っている。そういうやり方もある。

(高見会長) そのへんは縦割りにならないように情報公開していただいて。

それでは次に行きたいと思います。

(事務局) 取組課題4について説明。

(高見会長) ありがとうございます。委員の皆様からご意見・ご質問等はございますか。

「ガンバ大阪によるサッカー教室」が完了となっているのは、平成30年度はやっていないと。

(事務局) これは昨年度、市制施行70周年記念のイベントとして行いましたので。

(高見会長) 平成30年度については普段は、TIAMOとの連携でやっていると。

(事務局) はい。

(高見会長) ガンバのサッカー教室に回す予算があれば、TIAMOについても。

いかがでしょう。何か意見等ございませんか。伊原委員いかがですか。

(伊原委員) 今年初めてなんですけど、凄く色々な取り組みをなさってて、私からは特にございません。

(高見会長) 取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実にも関係するのですが、このへんのところ、totoの助成を取りに行くとか、可能ではないかと思うのですが、いかがですか。市の財政だけで、予算だけでというのは難しいでしょう。ちょっと手間はかかりますけど、外部資金を取ってきて色々なスポーツイベントを展開していくとか。こちらの事業報告に夢基金が入ってますが、同じような形で、体育協会はいつもtotoを取りに行かれますよね。

(西邨委員) 中々難しく、総合型地域スポーツクラブを立ち上げる時にも申請をしたのですが、総合型地域スポーツクラブ自身が単体の団体ではないということ判断されてしまい、体育協会の中にある総合型地域スポーツクラブなので、それには助成金は出せない色々な条件があるようです。

(高見会長) 体育協会としてはtotoの助成を取りに行かれていますよね。

(西邨委員) 行ってないです。

(高見会長) おそらく教育委員会も教育委員会の名前でtotoの助成を取りに。

(西邨委員) これまでの実績からいいましたら、陸上競技場が三種公認となっている関係で、5年の認定更新に当たって、やはり色々不足が出てくるハード整備、これについては前回totoの助成をいただいております。また、その前につきましては、伊加賀スポーツセンターを元の府立高校用地から子どもが取得させていただいた時に、totoを活用して体育館の設置をするに当たりまして補助金の活用をさせていただきましたが、ソフトについては、市の子ども夢基金事業をもつばら教育委員会の方のソフト事業の中では市役所の中でも率先して手を挙げて活用して、トップアスリートとのふれあい事業

等を実施してきているのが今までの取り組みの経過でございます。

**(高見会長)** チャレンジできればね、出してくれるところがある以上、取りに行けばいいかなと思うのですが、今後の取り組みの形としてチャレンジをお願いします。

他にどうでしょう、取組課題1から4までご説明いただいたのですが、全部ひっくるめて結構ですが取組提案あるいは説明の中でございましたら。坂本委員いかがですか。ご意見、感想でも。

**(坂本委員)** 私のクラブでは世代間交流、子供会と老人会がカーリンコンをやっており、カーリンコンは小学生対象に老人とやりますが、先々、思い出になるのではないかと思います、子供会で活用しています。それまでは、昔の水鉄砲を作ったり竹とんぼしたりだと、ちょっと危ない。ちょうどその時にカーリンコンが出てきたのでそれを中心に、屋内で縦10mの横3mの範囲で小さい子どもから高齢者までできるので、それがいいのではないかと。

**(高見会長)** 今までシニアの方々のスポーツはグラウンドゴルフとかゲートボールとかでしたが、カーリンコンという新しい楽しみ方が出てきて、それを子ども達と一緒に楽しめる、そういうのを大事にしていきたいなと思います。

**(坂本委員)** 1月22日に渚体育館にて老人会主催でやっております。

**(高見会長)** 他にいかがでしょう。村島委員、色々ところでTIAMOと連携できるのではないかとこの糸口があったとおもうのですが。

**(村島委員)** 去年は陸上競技場を3回押さえていただいて、今年度は6回押さえていただき、6回中、1日は台風で延期となって、5回は子ども達、幼児と小学校低学年、高学年サッカースクールと、昨年のスポーツ推進審議会が高齢者をどうするかということで、高齢者を来ていただいて選手と高齢者一緒にスタンドで体操するとか、もちろん障害者に関しては知的障害者の子ども達を呼んでサッカーの試合の前に試合をして、上手さを見てもらうとか地域の活動は凄くスポーツ推進、教育委員会と連携を強く結べたのかなという部分で来年も含めてそういう形を強くしていきましょうと話していますので、一歩ずつ、0を1にするのは難しいことなので、どう参加人数を増やすか話したらいいと思う。

前にも言ったのですが、やる場所自体が枚方市、ハード面が凄く整っていないと思います。今時、スポーツやるにもお金がいる。ここに自分たちのお金を出したり、地域のお金を出してやっていくのは限界があると思うので、totoの助成金も含めてもらえるものはもらって、そこで充実を図るのも大事かなと思いますし、40万人都市なのでハード面も考えていかないと、スポーツをする場所が、いい会をしているのに場所がないとか。ナイター施設がないのは枚方市だけだと前に話したが、交野、寝屋川、高槻は中学校にナイター施設があって、スポーツやる時間がちょっと長くなるとか、でも枚方市は一つもない。という現状がありますので、そういったハード面の体制も大事なかなと。

**(高見会長)** 今、子ども達の数が減ってきて、スポーツ少年団もかなり様相が変わってきていると思うのですが、岩井委員いかがですか。

**(岩井委員)** スポーツ少年団としても子どもが減ってきていますので、先程言われましたように施設が枚方市の場合には中々ないのですね。ですから、枚方市のスポーツ少年団は全部他市へ出かけているのですよ。枚方市でスポーツするということがなくなってきていますのでね。大会も皆、皆他府県・他市へ行ってしまう、枚方での大会はほとんどない。今現在、枚方で大会するのは極微々たるもので、お金を出して他へ有料でもいいから、とにかく怪我のしない施設の良いところへ。やはりサッカーをさせてもらう人は芝があるところと砂のあるところでは全然違います。先程仰ったように、陸上競技場で芝のあるところでサッカーさせたら全然違うのです。生き生きとします子どもが。砂ですると活動も鈍ります。見ても活発性がない。「怪我をしたらどうしよう」というのが先にあります。それと、指導者自体は怪我をさせたくないという頭にある。ですから余り無理をさせない。無理をさせないということは、技術も落ちてきますからね。もう少し良い施設ができればと思っており難しいですが、できるだけお願いしたいと思っていますので宜しくお願いします。

**(高見会長)** 私の方から最後をお願いします。スポーツ施策一覧を見ますと、枚方市でかなりの数の事業が行われているのですね。同内容の事業が他の課で行われていることも勿論あり、前年度の事業説明を今年度に進捗として説明されるのも大事ですが、恐らくここで、審議会のメンバーの方々がそれ

ぞれ事業評価に関わっていこうとすると、その事業を見たり参加し身近に感じないと事業評価しにくい  
かと思うのです。特に私は枚方市民ではないため情報に触れる機会がなく、こんなことをやってるんだ  
と後から聞いて凄いなと思うので、できましたら委員の皆さんに全部ではないですが主な事業「いつ・  
どこで・何を」を審議会メンバーが共通して事業の内容についてわかる、体験をさせていただけたら  
いいなと思うのです。できましたら毎月は必要はないですが、3ヶ月、4ヶ月に1回でも情報をいただ  
けると、見に行く見に行かないは別として、教育委員会以外のところでこんな事業が展開されてい  
るとの情報を知ることができるので、できましたら情報をいただけたらありがたい。時間があれば見に  
行く、話を聞くなどできる。そのへん事務局いかがでしょう。

**(事務局)** 新年度については、イベント等が未確定な部分があり、定期的なものにつきましては  
洗い出しできるかと思えます。新年度、新しい情報を一覧にしたようなものを作成させていただいて、  
わかる範囲で出すことは可能かと思えます。

**(高見会長)** 特に新規で行われるイベント、新規に取り組まれる事業があれば、ぜひ情報としていた  
だければ。

**(浜田委員)** 今、情報についてお話があり、僕はコミュニティ担当として来ていますが、ほとんど  
スポーツ振興に関する競技等、地域の回覧、たまにポスターが来るぐらいで、スポーツ推進委員の方の  
会議でも回覧物がないので、もっと地域を使わせてくれればいいと思うし、いるいらない配る配らない  
は地域のコミュニティ会長、自治会長が決めることなので、元々僕は今ここで携わっているからそう思  
うだけであって、スポーツする人にしたら地域のお知らせは大事だと思う。コミュニティも利用したら  
と思う。

**(高見会長)** ありがとうございます。そうしましたら、時間が参りました。事務局の方から何かその  
他ございますか。

#### **4. その他**

**(事務局)** 特にありませんが連絡事項ということで、平成30年度の審議会は、本日で以上となり  
ます。本審議会の会議録ですが、郵送もしくはメールでご確認いただきたいと思いますのでよろしくお  
願いいたします。以上でございます。

#### **閉 会**

**(高見会長)** それでは、これもちまして平成30年度第1回枚方市スポーツ推進審議会を閉会とし  
ます。皆様お疲れ様でした。

(閉会 午後3時00分)